

柔道実技審査 個人票

(様式 3-3)

養成施設名					
受審番号		受審者名			
必修項目: 次の事項に該当する場合は総合評価得点が F となります(F となった場合は必ずコメントを記入) ・柔道審査を受審する者としての身嗜み(爪、頭髪、髭、化粧など)が適切でない。装飾品等をつけている (眼鏡、時計、指輪、ネックレス、ピアス、ミサンガ、髪飾り、マニキュア、ネイルアートなど) ・金具の入ったサポーター類をつけている ・柔道衣の襟が前後逆である。ズボンを前後逆に穿いている ・前回受身で強く頭を打つ すべてチェック (できた:○ できない:× 評価できない:-)					
※ 「投の形」で出題した項目に○印をつけてください。					
実技項目	服装・態度	柔道を行うに当たり基本的な事項を審査する			
	礼法	受身・形・約束乱取において礼法が正しく行われているかを審査する			
	受身	左右の前回受身がしっかりできるかを審査する			
	投の形	①浮落②背負投③肩車④浮腰⑤払腰⑥釣込腰⑦送足払⑧支釣込足⑨内股から一つを選択し審査する			
	約束乱取	技の理合いに合った崩し方、入り方、技の受け方、受身が適切にできるかを審査する			
	口頭試問	通常審査が不可能な者を対象に行う 柔道について・礼法について・国際柔道試合審判規定について(各2題出題) 審査する			
評価 1	服装・態度	判定	評価 4	形	判定
1	柔道衣の着方		1	正しい間合い	
2	行動・言動		2	正しい組み方	
合計			3	正しい足運び	
評価 2	礼法	判定	4	正しい崩し方	
1	気をつけの姿勢		5	正しい投げ方	
2	正しい自然本体の構え		6	正しい受身	
3	立礼の正しい姿勢		7	残心	
4	左前右後、左座右起		8	正しい服装の直し方	
5	正しい坐り方、立ち方		合計		
6	坐礼の正しい姿勢		評価 5	乱取	判定
合計			1	正しい間合い	
評価 3	受身	判定	2	正しい投げ方	
1	正しい手の着き方		3	正しい受身	
2	適切な回転		4	技の習得	
3	正しい受身で立つ		5	覇気	
4	大きな受身		合計		
合計					
口頭試問評価 (各項目 2 題出題)		内 容			判定
1	柔道について (2 点)				
2	礼法について (2 点)				
3	審判規定について (2 点)				
コメント (評価が C (14 点以下) 又は F の場合、必ずコメントを記入)					得 点
					点

審査員氏名

審査実施日 令和 年 月 日